

佐賀駐屯地(仮称)に係る 防衛省の取り組みについて

九州防衛局
令和5年8月4日

目次

1. ダンプトラックの走行に係るご意見等について
2. 前回意見交換会時等のご意見に対する検討
3. 運搬ルートに関するご意見に対する検討
4. 交通騒音・振動のモニタリング調査について
5. 今後の土砂運搬計画について
6. 佐賀市内イベントを踏まえた意見等に対する対応について

1. ダンプトラックの走行に係るご意見等について

九州防衛局の行う土砂運搬に関して寄せられた主なご意見等

- 信号無視したとの連絡
➡信号無視をした事実は確認されませんでした。交通ルールの遵守を改めて指導徹底しました。
- 大和地区で土砂運搬車両が増加しており、県道313号の意見は聞き入れて大和住民には負担を強いるのかなどのご意見
➡関係自治体等と意見交換を行いつつ実施していること、モニタリング調査等の結果を踏まえ、生活環境への影響が可能な限り小さくなるように努める旨を丁寧に説明しました。
- 現状の家屋の確認依頼
➡問い合わせを受け対応しました。
- ルート沿いの老人ホームにひび割れが生じないかなどの心配するご意見
➡交通ルールを遵守し、速度についても十分配慮して走行することを丁寧に説明しました。
- 佐賀市内から三瀬峠に向かう集落への進入路の道路の陥没が大きくなってきているとの連絡
➡陥没箇所について現場確認を行い、道路管理者と補修方法等について調整し実施予定。
- 佐賀市本庄町付近の土砂運搬車両の騒音、振動等の連絡
➡関係自治体等と意見交換を行いつつ実施していること、モニタリング調査等の結果を踏まえ、生活環境への影響が可能な限り小さくなるように努めます。

2. 前回意見交換会時等のご意見に対する検討

各自治体からのご意見等

【ご意見】

① 子供達が利用している横断歩道とダンプの通行路が交錯するところについて、交通誘導員等の配置を検討していただきたい。【唐津市】

⇒①のご意見を踏まえた検討結果は3ページに記載

② 交通騒音・振動のモニタリング調査について、追加の調査箇所のデータを教えて頂きたい。
【佐賀市】

⇒②のご意見を踏まえた調査結果は4ページに記載

③ イベント日の道路状況をリスト化するので、その時の対応を相談させて頂きたい。【佐賀市】

⇒③のご意見を踏まえた検討結果は8ページに記載

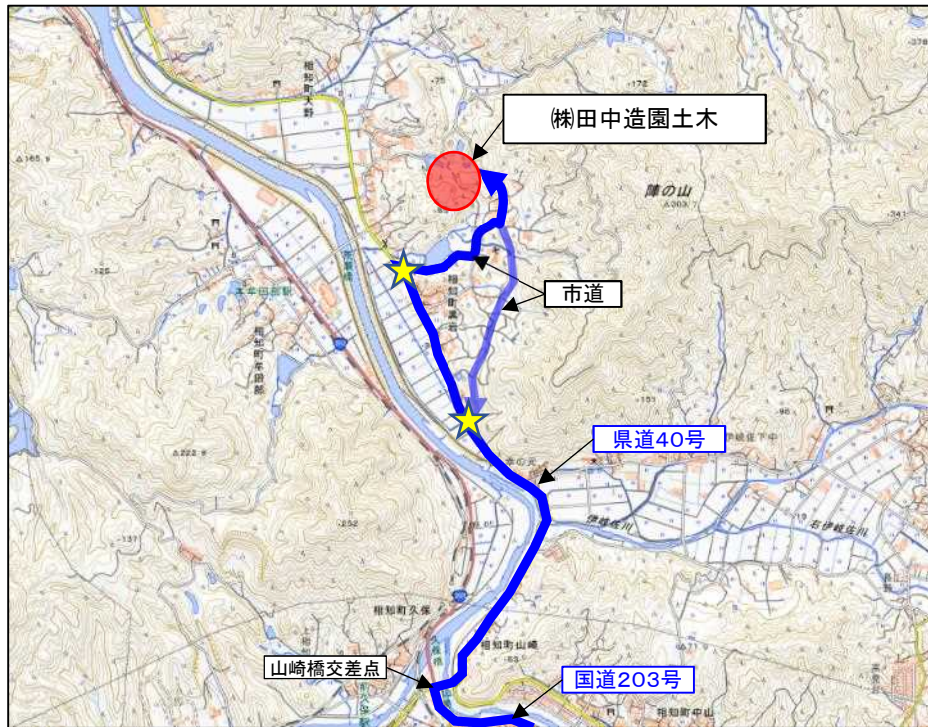
3. 運搬ルートに関するご意見に対する検討

ご意見: 復路について、県道40号を使用しないで国道203号を使用し、荒瀬橋を経由するルートを検討していただきたい。
 (田中造園土木までの「復路」について、国道203号から県道40号を経由しているもの。)

検討後の防衛省の考え:

- ・山崎橋交差点から三段間交差点までは歩道がない箇所が多い。
- ・三段間交差点: 右折レーンが狭く、右折時に後続車の通行に影響がある。駅もあり高校生も多く避けたほうが良い。
- ・大野交差点: 右折レーンがなく、信号がない交差点のため、スムーズな右折が出来ない可能性があり、後続車の通行に影響がある。
- ・以上のことから、当初計画の通り、県道40号を通行することとし、県道40号から市道への出入口2箇所の交差点に誘導員2名(内1名は牧瀬IC交差点の誘導員)を配置します。

【当初計画(復路)】



— 主なダンプ運搬経路
 ☆ 交通誘導員(追加)

【ご意見の運搬ルート(案)(復路)】



— 主なダンプ運搬経路(変更)

4. 交通騒音・振動のモニタリング調査について

騒音：走行時の実測



騒音 (平日)	等価騒音レベルLeq (dB)	
環境基準 (dB)	70	
番号	運行開始前※	運行開始後 (7月18日)
No.2	59	61
No.3	61	63
No.4	59	62
No.5	62	※1 68
No.6	71	71
No.7	68	68
No.8	64	65
No.11	69	※2 70
No.12	64	66
No.13	66	66
No.14	67	68
No.15	65	65
No.16	69	69
No.17	69	68

※:No.2,3,4,5の運行開始前測定日は6月6日
 No.6,7,8,11,12,13,14,15の運行開始前測定日は6月15日
 No.16,17の運行開始前測定日は7月11日

※1:セミの鳴き声等、異常値となる音声を収録していたため、当該異常音を削除し計算しています。

※2:当局における運搬作業が地点11で行われていない06:00~08:00台において等価騒音レベルLeqが高い値を示しているため、当該時間を除いて確認したところ、69dbでした。

振動等モニタリング調査地点
 ● 調査地点 (12地点)
 ● 追加調査地点 (2地点)

No.1,9,10については、サブルート地点のためモニタリングを休止しています。また、No.16の運用開始前の値については、70台体制時を記載しています。点線はサブルートを示す。基本的には実線のルートを通行するが、混雑状況等を踏まえ、サブルートを走行する場合もある。

4. 交通騒音・振動のモニタリング調査について

振動：走行時の実測



No.1,9,10については、サブルート地点のためモニタリングを休止しています。また、No.16の運用開始前の値については、70台体制時を記載しています。点線はサブルートを示す。基本的には実線のルートを通行するが、混雑状況等を踏まえ、サブルートを走行する場合もある。

5. 今後の土砂運搬計画について

- 前回の意見交換の場においても、夜間の運搬はやめていただきたいとのご意見があったこと、現在の120台の運行によって著しい騒音・振動の増加や渋滞等が発生していないことなどから、夜間の運搬を減らす方策の一つとして、日中の運行台数を増加させることについて検討を行いました。
- 具体的には、
 - 8月14日以降、8:30～18:30の運行台数を120台から160台に、18:30～22:00の運行台数を、前回お示した運行計画どおり30台とし、
 - 9月14日以降は、8:30～18:30の運行台数を引き続き160台とし、18:30～22:00の運行台数を、前回お示した運行計画どおり60台で土砂を運搬することで、
 - 10月14日以降の22:00～6:00の運行台数について前回お示した運行計画の60台から10台程度まで減らすことが可能と考えています。
- なお、使用するダンプの大型化についても、試行的に運搬を実施をすることとし、騒音や振動の状況についてモニタリングし、その結果を踏まえ、段階的に台数を増やし、夜間のダンプの台数を減らすことを検討して参ります。

佐賀市内イベントを踏まえた対応について

- ・佐賀市から市内のイベントの情報提供があり、以下の対応を考えております。
- ・なお、今後、各自治体よりイベントに関する情報提供があった際も、適宜対応してまいります。

イベント名称	時期	意見等	対応策
ひまわりの持ち帰り	令和5年7月26日～8月6日	佐賀市クリーク公園のひまわりの時期はダンプの通行に注意すること。	五大からの運搬ルートの近傍のため、ダンプ運転手へ注意喚起を行い、運行しました。
佐賀城下栄の国まつり	令和5年8月5日、6日	会場周辺の道路が混雑するため、交通規制の時間帯はダンプの運行中止をお願いする。	交通規制状況を踏まえて、すべての運行を中止しました。
川上峡花火大会	令和5年8月25日	国道263号線の車両通行量が増加するため17時以降のダンプの通行は中止をお願いする。	柳川商店からの運搬を17時以降中止します。
佐賀県高等学校 駅伝競走大会	令和5年10月中旬～下旬	川副町内で毎年実施しており、開催の1週間程前から練習が行われているため、実施主体と調整が必要。	運搬ルート及び運搬時間帯について、実施主体と調整します。
佐賀インターナショナル バルーンフェスタ	令和5年11月1日～5日	期間中は、県内外から約100万人の観客が訪れ、交通渋滞が発生するため、ダンプの通行は中止をお願いする。	交通規制状況を踏まえて、すべての運行を中止します。
佐賀農業まつり (JAさが)	令和6年2月1日～4日	佐賀空港東側特設会場で毎年開催されており、期間中には約8万人の来場者が見込まれているため、実施主体と調整が必要。	運搬ルート及び運搬時間帯について、実施主体と調整し交通状況を踏まえ運行ルートを検討します。
さが桜マラソン2024	令和6年3月24日	交通規制があるため、当日はダンプの迂回又は通行の中止をお願いする。	五大及び柳川商店の運搬経路上に交通規制区間があるため、当該ルートの運行を中止します。
桜の花見	令和6年3月下旬～4月上旬	「桜ロード」には、毎年、多くの見学者が訪れるため、ダンプの通行には注意をお願いする。	一般の車両及び歩行者に注意するようダンプ運転手へ注意喚起を行い、運行します。